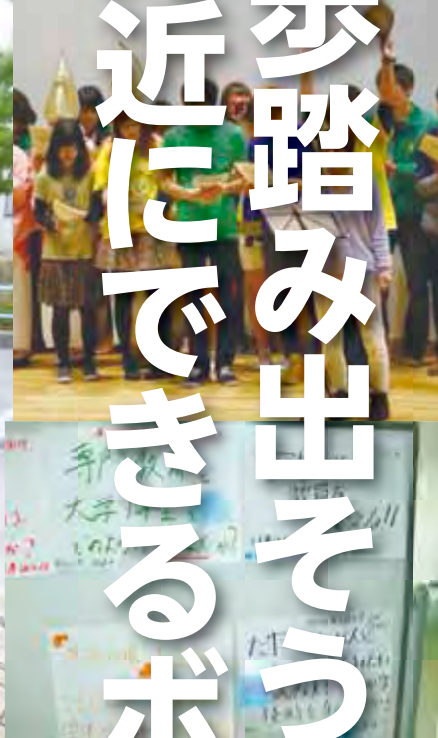


特集

一歩踏み出そう♪
身近にできるボランティア



出そう♪ ボランティア

ボランティアを紹介は身近にできるボランティアを
は身近にできるボランティアを紹介

奨学金支援
コンサート



ボランティア
ということど

献血しながらこんなことできるの?!

- ジュースが飲める
- 漫画も読める
- テレビも見られる



徳島大学内でも400mL献血可能です!



徳島大学には年に数回献血バスが来ます
空きコマを利用して400mL献血に協力を♪

献血のメリット

輸血用血液を必要とする患者さんを救える!
あなたの血液の健康診断
(検査結果が約2週間後郵送される)
快適な献血環境
などなど...

- ※徳島県内の医療機関で使用されている輸血用血液は約99%が400mL献血となっています。(平成25年度徳島県の事業概要より)
- ※医師の判断で献血できない場合があります。

大学周辺で献血できるの?

徳島県赤十字血液センター (徳島市庄町3丁目12-1)

受付時間: 9:00~16:30
定休日: 月・金・土曜日
フリーダイヤル: 0120-688-994

献血ルームアミコ (徳島市元町1-24)

アミコビル3階 (SOGO横、市立図書館下)
受付時間: 9:30~13:00
14:00~17:00
定休日: 毎月第1火曜日
フリーダイヤル: 0120-688-950



献血の主な条件は?

400mL献血
→男性: 17歳以上 / 体重50kg以上
女性: 18歳以上 / 体重50kg以上

年に数回の献血キャンペーン

春の献血キャンペーン
夏の献血キャンペーン
マチアソビ献血
クリスマス献血キャンペーン
などなど季節に応じた記念品、装いで皆さんをお待ちしています!



あなたの時間と勇気が誰かの力になります!

資料提供: 徳島県赤十字血液センター



ゴミ拾い

一歩踏み

身近にできる

献血



します。チャンスはあなたのまわり
にたくさんあります。身近にできるボランティアから始めてみませんか？必要なのはあなたのやさしさと飛び込む小さな一歩です。小さな一歩が大きな一歩になってくれるとうれしいです。

しんや



献血

新人

ゆうじろうの献血体験

～献血ルームアミコ～



ちなみに
献血2回目
です

献血者と患者さんの安全を考え厳しい検査が行われるから安心！



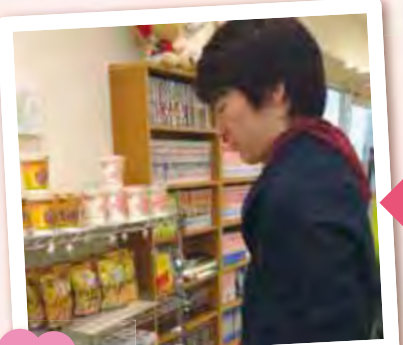
タッチパネルで問診♪



医師による検診



採血前検査



記念品

期間限定
記念品
もある!?



献血

患者さんへ
愛のプレゼント



初めて献血に行くときは緊張しましたが2回目からは抵抗がなくなりました。思ったよりもいきやすいです。穿刺が思ったより痛くないなどイメージとのギャップが印象的です。くつろいで献血するのにより環境が整っています。みなさん一回行ってみましょう！

From ゆうじろう

♪
奨学金支援
コンサート

「音楽を楽しむ ことが国際協力に！」



国際協力団体 TICO YOUTH のコンサートイベントです！

ザンビアという国の学校に行けない子供たちのための奨学金を集めるためのイベントで、お客さんの入場料がほぼそのまま奨学金に繋がるそうです。

コンサートを聴きにいくだけで、海外の支援になるなんてステキですね！

コンサート内容も多彩で楽しかった！

国際ボランティアに興味がある人も、興味がない人も、一緒に楽しみましょう！



1人の100歩 より 100人の1歩

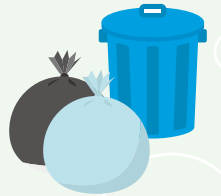


みなさんの小さな一歩を積み重ね、
多くのやさしさを世界に届けましょう





「楽しみながらまちあるき、 楽しみながらごみ拾い！」



ただごみを拾うだけじゃない
みんなで会話をしながら
イベントと合わせながら
楽しくゴミ拾いをしてみませんか？
ゴミ拾い＝地味なもの、カッコ悪い
そんなイメージを楽しい！カッコいい！
に変えていきましょう

ごみ拾いのメリット

- 参加条件がない
- まちがきれいになる
- 歩くから健康的
- まちのことを知ることができる



ペケのゴミ拾い体験レポート

前号のボランティア体験レポートのコーナーで紹介した greenbird 徳島のお掃除イベントです！

この greenbird の目的は「ゴミを拾っている姿をみせること」だそうです。

月2〜3回ある定例お掃除でさえも皆で同じ緑のユニフォームを着ていて目立つのですが、今回取材をした日はハロウィンということで全員仮装してのお掃除！！メチャクチャ目立っていました！！

夏には浴衣を着てゴミを拾ったり、秋には大学祭でゴミを拾ったりとイベントごとでも盛り沢山だそうです。

イベントのときに友達と思いついて参加したり、毎月の定例お掃除に参加できるときに少しずつ参加していったりするの良さそうですね。

皆で楽しみながらゴミを拾うことができるので、いつでも気軽に参加できそうです！！
キレイな徳島を目指しましょう。

ペケ

ゆうじろうの 推しメン

このコーナーは…
私ゆうじろうが会った
輝く先輩たちを紹介するコーナー

Person#05 小林 冬馬

伝言板

前担当者のペケに代わり
新入部員のゆうじろうがこ
のコーナーを引き継ぎ、
輝く推しメン達を紹介して
いきます!どうぞよろしく
お願いします。



後輩に一言

「徳島を見つめろ!!」

徳島は会いたい人に会え、行きたい場所に行ける。自分の行動次第でやりたいことができるフィールドが揃っている。外の世界に出て、出会い、活動を通して、自分のやりたいことを見つけ、積極的に行動して行って欲しい。

今回はグリーンバードを初め、様々な学生団体活動、地域イベントの主催で活躍されている小林冬馬さんを紹介いたします。

大学入学当初の小林さんは、大学生活に期待しながらも、徳島で何ができるのか不安に思っていたそうです。大学1年目は部活づけの毎日を送り、これでは高校までと同じではと大学生活に物足りなさを感じていました。そんな小林さんに訪れた転機は、まげまけいっぴいマッチングでした。大学2年生の春に先輩の紹介で参加したこのイベントで、真剣に活動している人々の姿を見て、自分でもできることがあるのではと触発され、その後、地域貢献に関連した様々な活動に参加していくようになりました。その中で多くの人に出会い、徳島の自然・文化・人に魅せられていったそうです。

様々な活動の中で、苦悩もあつたそうです。多くの活動に参加していた小

林さんですが、いつたい自分が本当にしたいことは何なのか迷うようになりました。また、2年生の後半にはこれまで活動を引っ張ってきた先輩の引退も考えるようになり、自分たちが主体になることに不安を抱いたそうです。小林さんは、そのことを自覚して、自分と向き合い、悩みつつも行動し続けました。2年生の3月にはアメリカポートランドに留学、4月には自身の転機にもなったまげまけいっぴいマッチングを主催しました。ポートランドへの留学では、自分で行動し肌で感じることの大切さを確認したそうです。まげまけいっぴいマッチングでは、初めて自分から発足したイベントであり、リーダーとしての責任を感じたそうです。しかし、迷いながらも信念を持って活動をつづけたことで、一緒に活動してくれる仲間との大切さの確認や自身の成長につながったと語ってくれました。

3年生になり、後輩を引っ張っていく立場になったことで、新たな課題も見つかりました。自身の活動の軸は何なのか、やりたいことをやるだけではだめなのではないかと考えるようになったそうです。そこで、もともと活動の中心になっていた食育とスポーツに立ち返り、自身の地盤を固めていったそうです。そして自らがそれを体現できるよう、自分の生活を大切にしながら、やりたいことをしていくように心がけるようになりました。

これまで本当に迷うことの多い学生生活だったし、今も迷うことがあるが、失敗を恐れず活動すること、常に自分のベストパフォーマンスができるように生活の中心である睡眠、食事、運動を大事にしていきたいとのこと。

今後は韓国の啓北大学への留学のために準備を行いながら、後輩の育成、変わりたいと思う子に機会を作ること、自身を成長させていくそうです。

長については、これまでの活動によって自信はついたが、まだまだ理想には遠いとのこと。自然体でありながら周りに影響を与えられる存在になりたいと語ってくれました。

こばやし とうま
小林 冬馬

プロフィール

兵庫県出身

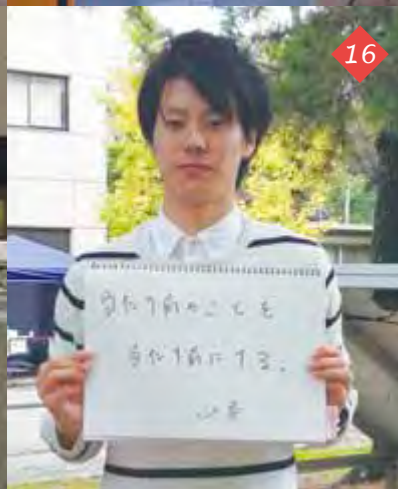
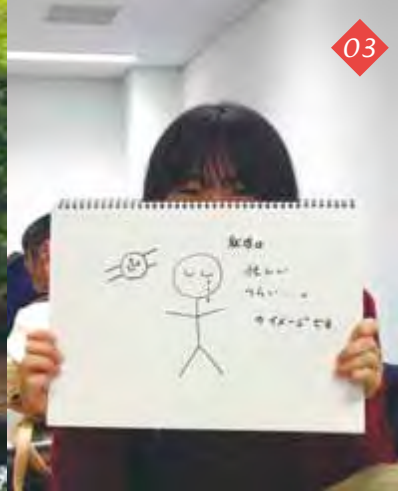
総合科学部人間文化学科

サーフィン部

グリーンバード

徳大生の声

今回のテーマは
～就活に対するイメージは？～



らぱとくく!!

Hai Banh (ハイさん)

徳島大学工学部3年
ベトナム出身
日本語堪能なのでみなさん
気軽に話しましょう!
(以下H)



安井 朗洋

(やすい あきひろ)

徳島大学
栄養生命科学教育部1年
ESS (EnglishSupportSpace)のスタッフ
韓国の慶北大学等の留学経験
(以下Y)



学内向け情報誌「らぱとくく」がお届けする熱い学生同士の対談イベントここに開催!!
この「らぱとくく」は、それぞれ何かしらの夢や目標をもって活動している徳大生同士に対談してもらい、熱い思いをぶつけ合ってもらおう企画である。これを読んだ人が少しでも多く、自分の中に熱い何かを見つけることが出来れば!!

お二人はなぜ留学しようと思ったんですか?
Y…三週間ぐらいオーストラリアに行つて、そこで管理栄養士としての臨床研修があつて、異文化に触れて感動して一年の留学を決めましたね。
H…ベトナムでは大学を卒業してもちゃんと職に就ける人は少ないので、高校2年生の頃から留学しようと思つてました。で、最初は日本ではなくアメリカ

カの方に行きたいと思つてました。でもトラブルがあつて行けなくなつてしまつて、もともと兄が日本に留学していて誘われたので日本に来ました。

国によって留学に対する意識が違うと思うんですけど、そういったことは留学中に感じたりしますか?

H…ベトナムでは日本と違ってアルバイトがほとんどないので、学校が終わってから喫茶店に行つたりすることが多くて若者のやる気ももつたない。だから、たぶん海外の人は自国よりももっと発展した国に行つてみたい。日本とかアメリカとか。そこでどんな風にもんな勉強しているのか、どんな仕事に就きたいのか。そして将来的に向こうに帰つてどう役に立ちたいかとか、私はまだ分からないけれど、そういったことで、私は留学を選びました。

Y…僕はただ長い間海外で異文化の中にいたいという気持ちがあつたので行きました。最初は韓国語が全然話せなかったのですが、向こうでは英語が話せる人たちが初めに仲良くなりました。で、向こうの人たちの留学に対する考え方としては、キャリアアップとか仕事のためとか、目的意識を持って何かしら身に付けるために行くってイメージの人が多かったですね。新興国だったり発展途上国で海外意識を持つてる人は、先を見据えて意識が高い人が多かったけれど、僕の周りで日本人で留学したって子は、単純に語学が好きだった

り文化が好きって子が多い気がします。日本の僕らが考える留学と、新興国の人が考える留学は結構違うと思いますね。

留学してよかったなつて思ったことはなんですか?

H…一番良かったことは、自分の性格が変わつたことですね。ベトナムにいた頃はよく怒つていて、日本に来た当初も仕事が大変で落ち込んで毎日怒つてる感じだったんです。でもだんだん怒つても仕方がないって気付いて、そつかなつたら笑うしかないよね。そつからは、笑顔で毎日頑張つて働いて勉強してるのがいいかなと思つて。だから今は、あんまり怒らなくなりましたね。それが一番良かったなと思つますね。あと変わったことなんですけど、時間がめつちや早く感じます。だからきちんと計画的に動かないと、時間がどんどん過ぎていきますね。それと海外に留学するのは簡単なことではないし、生活は全部自分で負担するから、目標とかちゃんと持つてないといけないですね。来年は彼女作るとか、今期は授業の単位全部取るとかそんな簡単な目標でもいいので(笑)

Y…僕はもちろん語学力が伸びたこともそうだし、僕も性格が変わつたと思います。留学前は海外に興味なかったんでひたすら勉強してて友達も全然おらんかったんですけど、そんな中で韓国行つて専門と全然離れたことをしてたんですよ。それで友達もめつちや



できたし、いろんな授業を受けてすごく視野が広がって、楽しかったですね。豊かな時間を過ごして豊かになったような気もしましたね。で、色んな国の人がいたので、日本では引かれるようなことかも全然受け入れてたので、日本に帰ってからもしばらくは何事にも寛容だったんですよ。でもしばらくしたら、すごい腹立つ時期があって、たぶん無意識で我慢してたみたいで。なんで最近は何とでもは付き合わなくなりましたね。でも、帰ってきて一年間は付き合ったことない色んな人と付き合っ、自分が一緒にいて心地いい人間とか、そういう人がいることが知れたんで、そういう意味で良かったで

すね。だから留学して一番良かったことは色んな人と関わって、それに今でも関係が続いてる人がいることですね。

逆に留学して一番困ったことはなんですか？

Y…行って二、三ヶ月経ったぐらいに、誘ったら遊んでくれる人はいっぱいできたけど、友達いないんじゃないか？と思って。深い話したりだとか、日本に帰ってからも続くような人はいないんじゃないかと思って、それは結構悩みましたね。

H…私は、最初に一番困ったことは日本語ですかね。新聞配達のアルバイトしてたんですけど、日本語で教えられないじゃないですか。だから分からなくて困りましたね。あとはお金かな。親から仕送りはもらえなかったんで、19歳で日本に来ただけで遊ぶ時間がないから友達も全然作れなかったですね。だから大学に入るまで勉強とバイトだけしかできなくて、ベトナムに帰りたいとも思いましたね。

留学して、気持ちの面で一番変わったことはなんですか？

H…気持ちの面はやっぱり性格と、あとは自分で生活して親の大変さがよく分かりましたね。だからベトナムに帰るときは少しでも何か買って帰るようになっていますね。

Y…僕はすごい楽観的になりましたね。韓国は徴兵制があって、男性が大学二



年で休学して軍隊に行くんですよ。休学が身近なんで休学する人も結構いて、学生の間に休学してやりたいことしなきゃ損！って感じで、留学とかインターシップしてる人が結構多かったですね。なんか日本では成功が失敗かすごくはつきりしてるような気がして、高校行かずに働き始めたらかななか幸せになれないような。でも人生色んな形があるなっていうのを海外行って色んな人を見て思っ、すごい楽観的になりました。心にちょっと余裕ができたような感じはありましたね。

H…最後に、留学を考えている人たちにメッセージをお願いします。

H…日本に留学できて本当によかったです。外国人から日本人を見ると、若い人で留学してない人は結構多いです。そうなるって将来的に日本のことしか知らないじゃないですか。だから若いう

ちにチャンスがあったら一度留学してみて下さい。良い経験になるので。遊びでも勉強でもいいので(笑)あとは、これからはちゃんと目標を持って下さい。最初は自分のために、次いで家族のため、延いては徳島や国のために、皆さんも一緒に頑張りましょう。

Y…僕はそんな留学ゴリ推しじゃないんですけど、学生の間は夏休みとか時間もあるし、それ以外にも休学とか社会的に認められる形で時間もあるので、自分のやりたいことはとことんやってほしいなと思いますね。そん中で海外に少しでも興味があるんだったら、語学は一生もんやし、なかなか社会人になつたらできないことなので、やりたいうのであればすごくお勧めですね。良い経験になると思います。

私はこれまで、異文化というものに興味がなくむしろ一種の恐怖すら抱いていた。しかし、この対談を聞いて世界に飛び出す人や日本に夢を持ち来ている人がいることを知り、私ももっと世界に目を向けていこうと思った。留学をするのも一つの手だが徳大には多くの留学生がいる。明日から私もグローバル人間である(笑)



これで良いのか徳大生ッ!?

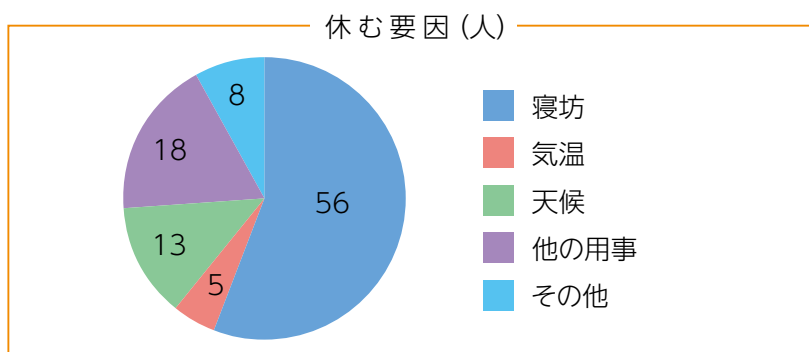
授業編

このコーナーは徳島大学の学生100人にアンケートを行い、徳大生の実態を暴くというコーナーです!

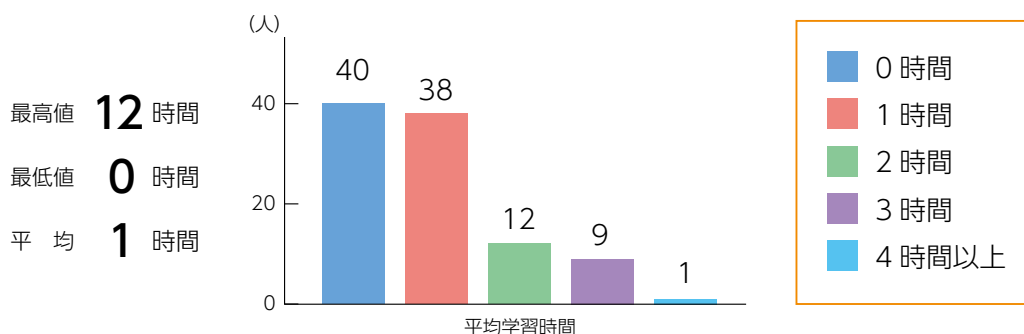
Q1. 自分自身の授業出席率は何%ですか?

最高値	100%	出席率 (%)	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
最低値	30%	人数 (人)	0	0	0	1	0	0	1	4	12	23	59
平均	93%												

Q2. 正当な理由以外で授業を休む場合、どのような要因で休みますか? (複数回答可)



Q3. 1日の平均勉強時間はどれくらいですか?



感想 まさかこれほどの差があるとは思いませんでしたね!この結果を見てあなたはどのように思いますか!?

編集: ペケ

To

DATE

らぱっと編集部

メンバー紹介

- ① 担当
- ② 好きな飲み物
- ③ 嫌いな食べ物
- ④ 出身地



りんさや

総科社創

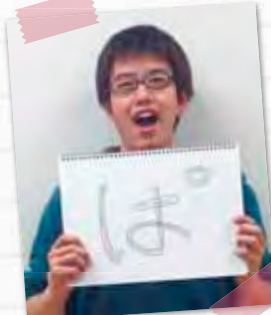
- ① 徳大生の声
- ② ジンジャーエール
- ③ たまご
- ④ 香川



さとじゅん

総科社創

- ① ぱぱっとらぱっと
- ② クリームソーダ
- ③ ピーナッツ
- ④ 大阪



ペケ

総科人文

- ① アンケート
- ② ハイボール
- ③ 甘い物
- ④ 徳島



とんちゃん

医学部栄養

- ① ボランティア体験
- ② ガテマラココナッツ (コーヒー)
- ③ ありません
- ④ 宮崎



こうめい

工学電電

- ① 副編集長
- ② ORANGINA
- ③ 虫全般
- ④ 兵庫



りこぴん

総科人文

- ① キャンパスライフ漫画
- ② ミルクティー
- ③ 辛い物
- ④ 三重



こーいち

総科社創

- ① 編集長・らぱっとーく
- ② カレー
- ③ ライス
- ④ 兵庫



ゆうじろう

総科社創

- ① 徳大生紹介
- ② ジンジャーエール
- ③ カブ
- ④ 広島

ボランティア？



③ ①
④ ②

らぱっと公式 Facebook ページ

みなさま、いいね! お願いします (^o^)

らぱっとの Facebook ページ「ぱぱっとらぱっと」では、大学生の課外活動に関連するイベントを「ぱぱっと」配信していきます♪
「ぱぱっとらぱっと」は各団体の方にも更新していただきたいです。投稿してほしい内容等ありましたら連絡ください!

検索お願いします!

<https://www.facebook.com/papatio.rapatto>

らぱっと編集部って何？

『らぱっと』は、インドネシア語で『出会い』を意味しています。この情報誌を通じて活動と出会い、興味を持ったら参加・実践し、そこに楽しみを見出す学生を増やす事を目標としています。徳島の大学生に「おもしろい!」っていう気持ちが生まれるような内容盛りだくさんの情報誌を目指しますので、皆さん気軽に手に取り、ご愛読ください。

問い合わせ先

らぱっと編集局
〒770-8502 徳島市南常三島町 1-1
徳島大学共通教育6号館2階
連絡先 Tel : 088-656-9865
E-mail : rapat.edit@gmail.com

<発行>らぱっと編集部 <発行年月>2015年2月
<編集>編集長：コーイチ、副編集長：こうめい
表紙：コーイチ 特集：りんさや・ペケ
徳大生紹介：ゆうじろう 徳大生の声：りんさや
らぱっとーく!!：コーイチ
100人アンケート：ペケ メンバー紹介：らぱっと一同
キャンパスライフ漫画：りこびん
ぱぱっとらぱっと：さとじゅん
サポーター：ひろし